



撮影:高野 生優(フォートアートたかの)



644

合資会社スポーツミネラル代表

眞玉橋 麻紀

一心に突き進む

## 沖縄のミネラルを商品に

県産の自然海塩と黒糖を粉末状にし、パック詰めしたミネラル補給食品を製造・販売する合資会社スポーツミネラル。代表の眞玉橋麻紀さんは、「熱中症の予防やミネラル不足を補うために考えついた商品。人々の健康づくりに役立ちたい」と話す。

プロ野球のキャンプや、学校の部活動などでミネラル補給源に取り入れられ、県外でも注目を集め始めている同商品。その生みの親の軌跡をたどった。

## 熱中症予防から新商品発案 主婦から会社を興し代表へ

結婚を機に家庭に入り、家事や子育てをこなしてきた眞玉橋さん。以前、夫の転勤先宮古島で熱中症で倒れる高校生を見た。

「その時初めて熱中症という病気を知ったんです。めまいやけいれん、重症になると意識障害を起こし、命を落とすこともある。高校で野球部の監督を務める夫は、天然の塩がその予防に効くと聞き、そのままでは食べづらい塩をなんとか子どもたちに摂らせようとしていた。私も協力できないかと思案しました」そんな中、家庭での料理中、塩と黒糖の相性の良さに気付く。「粉末にした黒糖と組み合わせれば食べやすく、体にもいいので

は」と、早速生徒たちに試食。「めまいがおさまるなど声が挙がった。役に立てたと喜ぶ反面、衛生面での課題が残りました。同様の加工食品がないか探したが見つからない。それなら自分で作ってしまおう」

これが商品発案へのきっかけとなった。

「熱中症で倒れる子どもたちを目の当たりにして、私にできるかなという不安よりも”やらなければ”という気持ちのほうが強かった」その一心が彼女を突き動かした。原料の選定や商品名の考案に始まり、フィルムパッケージのデザインまで試行錯誤を重ねた。

特にこだわったのが沖縄産の原料。

「塩のことを勉強して、沖縄の天然塩が健康にいいことが分かった。天然の塩はカリウム含有量が高く、余分な塩分を排出する働きがある。またさとうきびからできる黒糖にもビタミンが豊富に含まれている。地元の良いものを消費者に提供したいと思いました」

中身がしっかりとしたものであることを示すため、(財)沖縄県環境科学センターに成分分析も依頼。ミネラルとビタミンが豊富に含まれていることが科学的に実証され、商品に絶対の自信もついた。

取り組みが実を結び、社名と同名の商品「スポーツミネラル」が完成。一昨年、商標登録と特許出願を行い、昨年3月に会社を設立。販売を開始した。



## 仕事で得た”自信と喜び” 学校、県外へ口コミで波及

「スポーツを行う人だけでなく、子どもからお年寄りまで安心して口にでき、手軽にミネラルを補給できる。多くの人々の役に立ちたい」と積極的に営業を展開。

「粉末状の黒糖と塩を口に入れ、水やお茶で飲むという新しいスタイルの補助食品なので、最初は理解してもらうのにひと苦労。沖縄で春季キャンプ中のプロ野球選手が気に入

ってくれたことで、学校のスポーツ現場にも浸透しはじめました」

今では県内の小中高合わせて150校が購入。商品開発のきっかけが熱中症予防だっただけに、学校での普及は喜ばしい様子。さらに大阪と九州地区でも広がりを見せてている。

「口コミで広まったことは、商品がいい品だと納得してもらっている証拠。お客様から紹介を受けるとうれしい」と笑う。

「会社を設立して1年半。物事を達成していく充足感も感じ、それが励みにもなった。行く先々でアドバイスをいただいたり、人とのやり取りの面白さをこの仕事を始めて感じましたね。最初はまさか自分が商売を始めるとは夢にも思わなかった。今では自信を持って人に薦められる商品を販売できるこの仕事が好き」



「運転資金のまったくない私に、資金面から援助してくれた夫に感謝。家族や兄弟、子どもたちと、周囲の支えがあるからこそ続けられる」

三児の母でもある眞玉橋さんは”家庭ありき”が基本。自宅兼事務所で熱心に働く母親の姿を見て、子どもたちにも良い影響を与えられればとの思いもあるようだ。

「まだ駆け出したばかり」と謙遜する彼女。どこまで伸びていけるか、今後の展開に注目したい。

(島)



## プロフィール

ま だ ん ば し ま き  
眞玉橋 麻紀

1968年 浦添市出身。浦添高校、沖縄国際大学社会学科卒。小学校、養護学校にて臨時教諭、結婚後は主婦。2003年3月合资会社スポーツミネラル設立。04年1月沖縄市産業まつり優秀賞受賞。8月甲子園大会出場校へスポーツミネラルを提供。三児の母。

(株)タイムス住宅新聞社・週刊「ほーむぷらざ」編集部  
画像及び文章の無断転載・無断引用・販売などは固くお断りします。  
Unauthorized redistribution of my data is strictly prohibited